

## 池の湯温泉

屈斜路湖西側のほとりにあるここでは、ミネラル豊富な温かい地下水が湧き出ています。池の湯は、無料の公衆浴場として 24 時間利用できます。温泉は混浴ですが、水着を着用することもできます。温泉の隣には、脱衣所もあります。

池の湯は、砂湯やコタンの湯など、屈斜路湖の湖畔にある複数の天然温泉の 1 つです。

池の湯は、湖につながった天然のプールにお湯が注がれます。ミネラル豊富な弱アルカリ性のお湯は、さらっとした肌触りで、筋肉痛をやわらげ、切り傷や打撲に効果があるとされています。季節によっては、栄養豊富な藻類が入ってくることもあります。

池の湯から見えるのは、中島と、屈斜路カルデラの西側の山々の景色です。夕暮れ時には、屈斜路湖の反対側の山々の向こうに日が落ちる様子や、色鮮やかな空の景色を、温泉に浸かりながら眺めることができます。

何世紀にもわたり、池の湯は、池の周辺に住んでいた地元のアイヌの人々の日常生活において重要な役割を果たしてきました。アイヌの人々は、温泉に浸かるだけでなく、オヒョウの樹皮を湯に浸すため、ここを訪れていました。着物のようなチュニックを織るために使用する糸を作るために、内皮から繊維を抽出しました。この方法で作られた衣服が、池の湯と屈斜路コタンを結ぶ旧道を南に約 4 キロ進んだところにある屈斜路コタンアイヌ民族資料館に展示されています。